ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

ニュースリリース 2010.3.15　　株式会社オンワード樫山

～あなたのオンワードの服が「希望をつなぐ糸に」～
回収衣料から作った毛布3,000枚が寄贈地バングラデシュに到着！「オンワード・グリーン・キャンペーン」第3弾を百貨店10店舗で開催

株式会社オンワード樫山（本社：東京都中央区 代表取締役社長：水野 健太郎）は、“この地球を想う。この服をまとう。”を環境コンセプトに掲げ、環境経営を推進しております。その一環として、当社が販売した衣料を百貨店の店頭で引き取り、可能な限りリサイクル、リユースすることを通じて衣料循環システムの構築を目指す「オンワード・グリーン・キャンペーン」の第3弾を、全国有名百貨店10店舗で3月中旬から順次開催します。

日本における繊維製品のリサイクル率（リユース含む）は14%（※1）にすぎず、年間210万トン強（※2）の繊維廃棄物が焼却、埋め立て処理されており、他の生活用品と比べるとリサイクルが進んでいないのが現状です。そこで当社では、「衣料品メーカーとして自社製品の循環に責任を持つべき」という考え方に基づき、当社が過去に販売した衣料を引き取り、その回収衣料から雑貨等の再繊維製品を作るという独自の衣料循環システムの構築を目指しています。

「オンワード・グリーン・キャンペーン」は、お客様のタンスやクローゼットに眠っている、当社が販売した紳士、婦人、子供、スポーツなど幅広い衣料を引き取り、可能な限りリサイクル、リユースを行うことを目的に昨年春からスタートし、今回で3回目となります（実施店舗は資料参照）。引き取りの際に、キャンペーンに参加したお客様への謝礼として、引き取りを行った百貨店内のオンワード樫山ブランドで利用できるクーポン券「オンワードグリーンチケット」1,050円（税込）を進呈します。

昨年度は百貨店12店舗（第1弾、第2弾合計）で実施し、25,608人のお客様から130,649点の衣料を引き取りました。回収した衣料は、リサイクル61%・リユース39%で活用しました。リサイクルに関しては、毛布3,000枚、軍手54,500双を生産し、社会貢献活動に活用します。3,000枚の毛布は寄贈地であるバングラデシュのチッタゴン港に3月10日に到着しており、4月中旬までに、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の協力の下、コックスバザール地区難民キャンプと、当地区の人々の医療を支えている病院に配布される予定です。

※1、※2 独立法人中小企業基盤整備機構が実施した平成18年度の繊維製品リサイクルの現状調査より

キャンペーンの詳細はこちらを参照下さい

オンワードグループ 環境コンセプト

この地球（ほし）を想う。この服をまとう。

世の中の流れがますます速くなり、流行やトレンドは目まぐるしく変わっています。また最近は、低価格を謳い文句にした衣料も増え、以前より衣料が「使い捨てられる」傾向にあると感じられている方も多いのではないでしょうか。流行とともに「使い捨てられる」ファッションは、地球環境に徐々に負担をかけ、将来的に世界の人々の生活にも大きな影響を与えかねません。ファッションの役割は、本来、人々の生活に潤いと彩りを与え、幸せの機会を提供していくこと。この地球の自然、そしてこの地球に生きる一人ひとりの、無限の未来を奪うことであってはなりません。

オンワードグループは、世界を舞台にファッションを提供するアパレル業界のリーディング企業の責任として、衣料をはじめとした数々の商品、そしてあらゆる企業活動を通じて、＜地球と、世界の人々との共生＞を目指したチャレンジを続けています。

たとえば、

1) 長くご愛用いただけるつねに高品質な商品の提供。

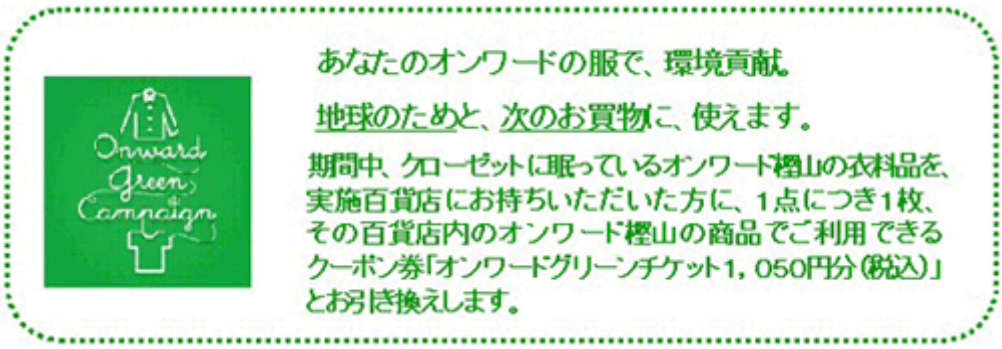
2) 環境への負荷を低減する最先端の技術や商品・サービスの開発。

3) 衣料品の循環システムの構築を目指す
「オンワード・グリーン・キャンペーン」の実施。

4) 社屋の省エネ化、低公害車両の導入、土佐山“オンワード虹の森”での森林保全活動など、さまざまな環境保全に向けた取り組み。

この地球の未来を想い、一人ひとりの生活に潤いと彩りを与えるおしゃれの世界に責任を持つからこそ。オンワードグループはできることを真剣に考え、一つひとつ実現していきます。

「2010年春夏 オンワード・グリーン・キャンペーン」概要



■実施時期	3月中旬から順次スタート(店舗ごとに期間を設定)
■引き取り場所	実施百貨店内の特設会場
■引き取りブランド	オンワード樫山が販売した全てのブランド(過去も含む) ※ブランドタグや品質表示タグ等でオンワード樫山商品と認識可能なものに限らせていただきます。
■引き取りアイテム	婦人、紳士、子供、スポーツなど全ての衣料品 ※下着、服飾雑貨、生活雑貨、呉服は引き取り対象外とさせていただきます。
■引き取り点数	お1人様10点まで ※一部の百貨店では点数が異なる場合があります。
■クーポン券利用方法	1回のご購入金額5,250円(税込)につきクーポン券1枚の使用 ※割引・セール品は除外します。複数ショップでの合算はできません。
■クーポン券有効期間	店舗ごとに期間を設定
■社会貢献活動	回収した衣料品から毛布や軍手を作り社会貢献活動に使用 ※毛布は支援物資として世界の難民支援のために寄贈する予定です。

■実施店舗リスト

地域	百貨店	引き取り期間
東北地区	川徳 (パルクアベニューカワトク)	3/18(木)～24(水)
関東・甲信越地区	新潟伊勢丹　合同開催	4/21(水)～26(月)
	新潟三越　〃	※引き取りは新潟伊勢丹のみ
	西武池袋本店	4/7(水)～13(火)
	そごう千葉店	5月中旬

北陸・東海地区	名鉄百貨店本店	3/20(土)～28(日)
近畿地区	髙島屋京都店	3/24(水)～30(火)
中国・四国地区	いよてつ髙島屋	4/23(金)～29(木)
九州・沖縄地区	岩田屋本店　合同開催	4/7(水)～11(日)
	福岡三越　〃	※引き取りは両館で実施します

※実施店舗情報は3月15日現在であり変更になる場合があります

2009年度 環境・社会貢献活動報告

■毛布について

再生した毛布は、社会貢献活動の一環として、UNHCRの協力の下、世界の難民支援のために寄贈します。この支援プロジェクトは、クーポン券(オンワードグリーンチケット)を利用した売上の一部を活用して実施しております。秋冬キャンペーンでお引き取りした衣料品から3,000枚の毛布を生産し、2010年4月にバングラデッシュ南東部にあるコックスバザール地区難民キャンプと、当地区の人々の医療を支えている病院に寄贈する予定です。

拡大はこちらから

あなたのオンワードの服が「希望の毛布」に

■軍手について

引き取りさせていただいたオンワードの衣料品から54,500双の軍手を生産し、森林保全活動団体への支援や顧客還元に活用しています。今後も軍手の生産は継続し、環境保全の啓蒙活動に努めます。

寄贈先	寄贈時期	軍手数
樹木・環境ネットワーク協会	2009年8月26日	3,000双
高知市森林組合	2009年9月1日	500双
顧客還元	2009年秋冬のキャンペーンで還元	15,000双
	エコプロダクツ展(12/10～12)ブース来場者へ還元	6,000双
	2010年春夏のキャンペーンで還元(予定)	22,000双
森林保全活動団体等	調整中(予定)	8,000双

▲ページTOPへ

(C) Copyright 2007-2015 ONWARD HOLDINGS CO.,LTD. | サイトポリシー | 個人情報保護方針 | サイトマップ